

「第3次沼津市健康増進計画（案）」に関する意見募集の結果について

第3次沼津市健康増進計画（案）について、パブリック・コメントを実施したところ、市民の皆様から貴重なご意見をいただきました。

皆様からいただきました意見の概要及び市の考え方・対応をお示しいたします。

1 パブリック・コメントの実施状況

- 実施機関：令和7年12月22日（月）～令和8年1月27日（火）
- 閲覧場所：沼津市ホームページ、沼津市役所（生活安心課）、沼津市保健センター、沼津市保健センター戸田分館、市内各市民窓口事務所、沼津市立図書館
- 提出者数：2名
- 意見数：47件
- 提出方法：電子メール2通

2 提出された意見の内容及び市の考え方

第3次沼津市健康増進計画（案）パブリック・コメント				
No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
1	3	第1章第4節【質問】本文最終行において、「住民との協働などを推進し、市民の健康を支える仕組みづくりに取り組みます」とありますが、下線部の「住民」と「市民」はどのように使い分けをしているのですか？	ご指摘を踏まえ、「市民」に修正します。	有
2	4	第2章第1節（1）【意見】本文最終行において、「単独世帯や核家族が増加していると見込まれます」とありますが、「見込み」というのは「先行きの予想、将来の可能性」という意味で使われるものですが、ここでは過去の推移に係る分析のため、「推察されます」あるいは「推測されます」のほうがいいのではないのでしょうか。	ご指摘のとおり、「推察されます」に修正します。	有
3	6	第2章第1節（3）【意見】最下段 グラフに係る資料名として「静岡県健康福祉部健康局健康政策課」と「課名」を表記してあります。対外的に公表している資料でなく内部資料なのかもしれませんが、そうであっても資料名の表記としては、「課名」ではなく、「静岡県健康福祉部健康局健康政策課保有資料（あるいは保有データ）」などとしたほうがいいのではないのでしょうか。	ご指摘のとおり、「静岡県健康福祉部健康局健康政策課保有資料」に修正します。	有
4	9	第2章第1節（6）【意見】本文最終2行において、「なお、平成30-令和4年の「腎不全」のSMRが、男性、女性ともに平成25-29年より減少しています」とあります。この前段において「増加」項目の説明をし、それに対して「減少」項目を、なお書きで説明していることから、下線部の「が」については「は」が適切と考えます。	ご指摘のとおり、『「腎不全」のSMRは』に修正します。	有
5	9	第2章第1節（6）【意見】下段の「※」の用語説明の最終行中「高い事を示します」とありますが、下線部の「事」は、漢字ではなく、ひらがなで「こと」と書くのが一般的な用法と考えます。	ご指摘のとおり、「こと」に修正します。	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
6	10	第2章第1節(7)【意見】本文中最初の3行において、「国民健康保険加入者の入院・通院における主な疾病の年齢階層別順位(件数比率)では、19歳以下では、「皮膚炎及び湿疹」など、皮膚炎及び皮下組織の疾患と「アレルギー性鼻炎」など、呼吸器系の疾患が高くなっています」とあります。下線部では、別次元の内容(順位と年代)を同じ「では」で受けていること、二重下線部では「、」の使用により文章が理解しづらくなっているため、例えば、「国民健康保険加入者の入院・通院における主な疾病の年齢階層別順位(件数比率)は、19歳以下では、「皮膚炎及び湿疹」などの皮膚炎及び皮下組織の疾患と「アレルギー性鼻炎」などの呼吸器系の疾患が高くなっています」としてはいかがでしょうか。また、本文最終行中「50歳以降」とありますが、下線部は、前の行の「55歳以上」と同様に「50歳以上」のほうがいいのではないのでしょうか。	ご指摘のとおり、「国民健康保険加入者の入院・通院における主な疾病の年齢階層別順位(件数比率)は、19歳以下では、「皮膚炎及び湿疹」などの皮膚炎及び皮下組織の疾患と「アレルギー性鼻炎」などの呼吸器系の疾患が高くなっています」に修正します。また、「50歳以降」を「50歳以上」に修正します。	有
7	18	第2章第2節(1)③【意見】本文中3行目に「男性の全体の34.8%」とありますが、次行の「女性全体」に合わせて「男性全体」としてはいかがでしょうか。次に、下段の「※」の用語説明中「BMIとは、身長と体重による成人の肥満度を表す体格指数」とありますが、身長と体重の数値を用いて算出される値であることから、下線部は「により算出される」のほうが適切と考えます。	ご指摘のとおり、「男性全体」、「身長と体重により算出される」に修正します。	有
8	20	第2章第2節(1)⑤【意見】本文中後段2行において「性年代別でみると、健康づくりへの関心を「もっていない」人の割合が、男性では20代以下から40代で、女性では20代以下で高くなっています」とあります。女性の「もっていない」人の割合は、20代以下が7.1%で年代別で最も高くなっていますが、30代も6.9%と20代以下と0.2%の差でほぼ同程度となっているので、下線部については、「20代以下及び30代」としてはいかがでしょうか。	ご指摘を踏まえ、「男性では20代以下、30代及び40代で、女性では20代以下及び30代」に修正します。	有
9	26	第2章第2節(1)⑨【質問】「※10分間歩いた場合、約1,000歩と数えてください」とありますが、年代によって歩くスピードに相当差異があると思うのですが、この計測方法を採用する根拠は何ですか？ 【意見】本文中「1日の平均歩数は、女性のほとんどが5,000歩未満となっています」とありますが、下線部は「女性ではすべての年代で」のほうがいいのではないのでしょうか。	国の計画である「健康日本21」に「1,000歩は約10分の歩行で得られる歩数」とあるため、それを参考にしています。ご指摘のとおり、「女性ではすべての年代で」に修正します。	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
10	27	第2章第2節(1)⑩【意見】本文中「喫煙習慣のある人の割合では、男女ともに県より高く、特に女性は国より高くなっています」となっていますが、下線部については、「さらに」や「加えて」のほうが表現方法として適切と考えます。	ご指摘のとおり、「さらに」に修正します。	有
11	30	第2章第2節(2)③【意見】本文中後段では、「年代別では、60代以上に、「一部噛めない食べ物がある」と「噛めない食べ物が多い」人が増加しています」とあります。下線部について、ここでは経年比較をしているわけではなく、年代別に割合を比較しているの、「高くなっています」のほうが適切と考えます。	ご指摘のとおり、「高くなっています」に修正します。	有
12	31	第2章第3節【質問】表中、胃がん検診受診率から乳がん検診受診率までの項目に係る、「基準値」及び「現状値」の数値が2段書きになっている意味(理由)は何ですか？⇒【意見】何らかの意図があってこのようにしているとは思いますが、誰もがこの表を見たときに分かるように、欄外に補足説明をするなどの工夫が必要ではないでしょうか。	上段は各がん検診の対象者全員から算定する「健康づくり課調べ」、下段は算定年齢が限られる地域保健・健康増進事業報告(国公表値)です。ご指摘を踏まえ、32ページの注釈を修正します。	有
13	32	第2章第3節【意見】表下段本文において、「42の指標うち、目標値達成が11項目、改善傾向が13項目、悪化が18項目となりおよそ6割で目標値達成や改善傾向となりました」とありますが、下線部は「指標のうち」(「の」を入れる)、二重下線部は「となり、およそ」(読点「、」を入れる)ほうがいいと思います。	ご指摘のとおり、「指標のうち」、「となり、およそ」に修正します。	有
14	33	第2章第4節【生活習慣病予防】【意見】1番目の段落中「死因別標準化死亡比では、脳血管疾患と慢性閉塞性肺疾患(COPD)が国よりも高くなっています」とあります。9ページを見ると、他にも国より高い項目はあるので、下線部について、9ページと同様に、「などが国よりも高くなっています」(「など」を入れる)とか、「が国よりも特に高くなっています」(「特に」を入れる)とか、何らかの補筆をしたほうがいいと考えます。	ご指摘のとおり、「などが国よりも高くなっています」に修正します。	有
15	33	第2章第4節【情報提供体制の強化】【意見】2番目の段落中「引き続き、<中略> 情報提供の推進を図ります」とあり、「今後の取り組み方」を記載しています。しかし、ここでは、節タイトルにあるように「今後の課題」を記載するところなので、【肥満予防】や【生活習慣病予防】の項目での書き方のように「取り組む必要があります」や「取組が重要です」のような書き方が適切と考えます。そこで、(引き続きを削り)「情報提供の推進を図ることが重要です」のようにするか、(「引き続き」の位置を変更し、)「引き続き情報提供の推進を図る必要があります」のようにしたらいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、(引き続きを削り)「情報提供の推進を図ることが重要です」に変更します。	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
16	40	第4章基本施策1<施策の展開>●生活習慣病の発症予防・早期発見の推進及び重症化予防の徹底【意見】取組名の下から二つ目に「要受診及び要精密検査対象者の積極的な受診勧奨」とありますが、「要受診及び要精密検査対象者」は取組の対象者であることから、下線部の「の」については、一つ上の取組名「健診後のハイリスク者に対する保健指導の強化」と同様に「要受診及び要精密検査対象者に対する積極的な受診勧奨」のほうが適切と考えます。	ご指摘のとおり、「要受診及び要精密検査対象者に対する積極的な受診勧奨」に修正します。	有
17	41	第4章基本施策1<評価指標>【意見】表中、備考欄の「②目標値設定根拠」として、胃がん検診受診率から乳がん検診受診率までについては「②沼津市健康づくり課」と「課名」を記載しているだけで「目標値設定根拠」の記載にはなっていません。そこで、「特定健康診査受診率」などの「②国が定めた目標値」と同様に、例えば「②市（健康づくり課）が定めた目標値」としてはいかがでしょうか。 これ以降のページでも同様の内容があるため、ここでページ数のみを記載します（45ページ、51ページ、58ページ、62ページ、66ページ、70ページ）	ご指摘のとおり、「市が定めた目標値」に変更します。	有
18	42	第4章基本施策2<現状と課題>【意見】本文1行目に「若い世代や働き盛り世代で、健康づくりへの関心が低い傾向にありました」とありますが、ここは現状を述べる場所なので、下線部は「あります」のほうが適切と考えます。	ご指摘を踏まえ、次の文章とのバランスを考慮し、「傾向がみられます」に修正します。	有
19	42	第4章基本施策2<施策の方向性>【意見】本文1～2行目に「健康づくりを実践しやすいよう生活環境の整備を進めます」とありますが、下線部については、同ページの「●家庭・学校・地域・事業所・行政等が連携した生涯を通じた健康づくりの推進」の項目中の本文末尾にある「実践しやすい環境の整備に努めます」と同様、「しやすい」（「よう」を削る）としたほうが良いと思います。	ご指摘のとおり、「しやすい」に修正します。	有
20	43	第4章基本施策2<施策の展開>●家庭・学校・地域・事業所・行政等が連携した生涯を通じた健康づくりの推進【意見】取組名「働き盛り世代に対するアプローチ」に係る取組概要の一番上に「ふじのくに健康づくり推進事業所などに対して健康経営支援事業の利用を促進します」とあります。「促進します」の部分については、「事業所に対して」を受ける述語なので、「勧奨します」のような表現のほうが適切と考えます。	ご指摘のとおり、「勧奨します」に修正します。	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
21	44	第4章基本施策2<施策の展開>●地域ごとの課題に対応した健康づくりの推進【意見】取組概要として「 <u>市民が地域の健康課題の理解と自発的な健康づくりを促進するため、(以下省略)</u> 」とありますが、本来「促進」の主体は「市」であるべきなのに、「市民」が主体であるような書き方になってしまっています。そこで、「促進するため」に替えて「 <u>進められるよう</u> 」または「 <u>図ることができるよう</u> 」としてはいかがでしょうか。また、書き出しを「 <u>市民の</u> 」に替える方法もありますが、その場合には「の」が3回続いてしまうので、「 <u>市民の地域における健康課題への理解と自発的な健康づくりを促進するため</u> 」のようにしてはいかがでしょうか。ご検討ください。	ご指摘のとおり、「市民の地域における健康課題への理解と自発的な健康づくりを促進するため」に修正します。	有
22	44	第4章基本施策2<施策の展開>●健康づくりのきっかけの提供【意見】2番目の取組名「健康づくりに資する資源の発信」の取組概要として「 <u>市内の健康づくりに資する資源の情報を提供します</u> 」とありますが、下線部の「市内の」は「資源」の修飾語であると思うので、順番を入れ替えて、「健康づくりに資する <u>市内の</u> 資源の情報を提供します」としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「健康づくりに資する市内の資源の情報を提供します」に修正します。	有
23	44	第4章基本施策2<施策の展開>●健康づくりのきっかけの提供【意見】3番目の取組名「健康づくりに関する講座・研修会の開催」の取組概要として「 <u>対象を明確にした健康づくりの講座や研修会の開催や講師の派遣</u> <以下省略>」とありますが、「や」が近接して繰り返し使われていて少しくどい表現となっています。そこで、最初の「や」を「・(中点)」に替えて「 <u>講座・研修会</u> 」として、取組名と同じような表記としてはいかがでしょうか。	ご指摘を踏まえ、「健康づくりの講座や研修会の開催、講師の派遣・紹介、出張講座の紹介」に修正します。	有
24	45	第4章基本施策2<施策の展開>●健康増進の基盤の整備【意見】1番上の取組名「健康増進のための環境づくり」のうちの取組概要の二番目に「 <u>沼津駅周辺の路上喫煙重点規制区域など、市内における路上喫煙防止を推進します</u> 」とありますが、この書き方だと「 <u>区域を推進する</u> 」ということになってしまいます。そこで、少し補筆して、例えば「 <u>区域の設定など</u> 」としてはいかがでしょうか。(65ページにも同様の記述あり) 次に、1番下の取組名「健康増進のためのICT・DX活用」の取組概要として、「 <u>市民が健康に関する情報をより入手・活用できるようにするため</u> 」とありますが、「より」を受ける用語として「できる」は適切ではないと考えます。そこで、例えば、「 <u>より入手・活用しやすくするため</u> 」としてはいかがでしょうか。	ご指摘を踏まえ、「沼津駅周辺をはじめ、市内における路上喫煙防止を推進します」に修正します。また、ご指摘のとおり、「活用しやすくするため」に修正します。	有
25	45	第4章基本施策2<評価指標>【意見】指標として「 <u>健康づくりの関心がある人の割合</u> 」とありますが、下線部「の」は、「への」または「に」のほうが適切と考えます。	ご指摘のとおり、「健康づくりへの関心がある人の割合」に変更します。	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
26	46	<p>第4章基本施策3<現状と課題>【意見】本文3番目の段落において、「<前略> 心身の健やかな成長が懸念されています」とありますが、「懸念される」という場合の対象は、悪いことであるはずなので、下線部は、例えば「成長への弊害が懸念されています」あるいは「成長が阻害されています」としてはいかがでしょうか。</p> <p>次に、4番目の段落において、「<前略> 要介護（支援）になる<u>主な原因</u>に脳血管疾患や認知症、骨折・転倒が高い傾向にありました」とありますが、「主な原因に○が<u>高い傾向</u>にありました」というのは文脈として適切でないので、「主な原因としては、○○があります」のようあ書き方としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、「成長への弊害が懸念されています」に修正します。</p> <p>また、ご指摘を踏まえ、「主な原因としては、<中略>骨折・転倒があります」に修正します。</p>	有
27	49	<p>第4章基本施策3<施策の展開>●こどもの健康づくり【意見】まず、取組名の1番目に「栄養バランスを考えた適切な量と質の食事について知識の普及啓発」とありますが、下線部については、取組概要欄の「食事についての啓発」という記載と同様に、「<u>についての普及啓発</u>」としてはいかがでしょうか。もし、「知識」という文言にこだわるのであれば「<u>に関する知識の普及啓発</u>」としたほうが良いと考えます（53ページにも同様の記載あり）。</p> <p>次に、表中の「対象（ライフステージ）」の種別の記載として、「乳幼児期」と記載すべきところを、「期」が脱落し「乳幼児」となっているところが3箇所あるので、「乳幼児期」に修正してください。</p>	<p>ご指摘のとおり、「食事についての普及啓発」、「乳幼児期」に修正します。</p>	有
28	50	<p>第4章基本施策3<施策の展開>●女性の健康づくり【意見】取組名の2番目に「妊娠中の喫煙や飲酒の胎児への影響の<u>普及啓発</u>」とありますが、下線部の「の」については、同ページの「●高齢者の健康づくり」中の取組名にあるように「<u>に関する</u>」としたほうが良いと考えます。</p> <p>※66ページにも同様の記載あり。</p>	<p>ご指摘のとおり、「影響に関する普及啓発」に修正します。</p>	有
29	52	<p>第5章1<施策の方向性>【意見】本文2番目の段落中「<u>食事改善や運動習慣との両立</u>を支援し」とありますが、この書き方だと、この「両立」が何と何の両立なのか理解できません。文章どおりだと「食事改善及び運動習慣」と「(分からない)何か」との両立と読めますが、もし、「食事改善」と「運動習慣」の両立であるならば、「<u>食事改善と運動習慣の両立</u>」が適切と考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、「食事改善と運動習慣の両立」に修正します。</p>	有
30	52	<p>第5章1<施策の方向性>●低栄養予防と健康寿命の延伸【意見】本文最終行に「<u>食生活からの予防</u>」という記述がありますが、ここでの「から」という単語の使い方（意味するところ）が分かりません。タイトルや前半の文章から推測すると、意図するところは「<u>食生活における低栄養予防</u>」ということでしょうか。意味を正しく伝えられるような分かりやすい表記をご検討ください。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「自立した生活を続けられるよう低栄養やフレイル予防を推進します」に修正します。</p>	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
31	53	第5章1<施策の展開>●望ましい食習慣の形成【意見】取組名の1番下「共食の普及啓発」の取組概要において「<前略>共食の重要性について情報を提供します」とありますが、下線部は、ここでは情報提供に限定せずに「 <u>啓発を実施</u> 」としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「啓発を実施」に修正します。	有
32	54	第5章1<施策の展開>●生活習慣病予防につながる食生活の推進【意見】取組名の1番上「適正体重を維持するための支援」の取組概要において「 <u>定期的な骨健康度・体組成を測定し</u> 」とありますが、下線部は「 <u>定期的に</u> 」が適切と考えます。	ご指摘のとおり、「定期的に」に変更します。	有
33	55	第5章1<評価指標>【質問】上から4番目の指標「1日当たりの食塩摂取量の平均値」において、現状値が「-」となっているのはなぜですか？ ⇒【意見】具体的な数値を記載できない何らかの理由があるのであれば、表の下部欄外にでも、「備考」や「注」として説明があったほうが良いと考えます。 ※73ページにも同様の記載あり。	ご指摘を踏まえ、現状値に令和5年度国民健康・栄養調査の結果を参考値として掲載します。	有
34	57	第5章2<施策の展開>●身体活動量を増やすための普及啓発【意見】1番上の段については、取組名が取組概要よりも長文で、かつ具体的な記載となっているので整理が必要ではないでしょうか。例えば、取組名を2番目のウィズスポーツ課と共通の「運動に関する情報の発信と知識の普及」とし、取組概要として「市の広報を通じて、からだを動かすことの効用や日常生活への取り入れ方などについて啓発を実施します」としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、取組名をウィズスポーツ課と共通の「運動に関する情報の発信と知識の普及」とし、取組概要を「市の各種広報を通じて、からだを動かすことの効用や日常生活への取り入れ方などについて啓発を実施します」に修正します。	有
35	57	第5章2<施策の展開>●運動のきっかけづくりの提供【意見】取組名の1番上「運動のきっかけづくりの提供」に係る下段の取組概要において「<前略>教室などを実施します」とありますが、下線部は、一つ上の取組概要欄中の記載と同様に、「 <u>開催</u> 」のほうが適切と考えます。 次に、2番目の取組名「からだを動かすきっかけづくりの提供」に係る取組概要中「健康教室やイベント、健康度測定の <u>機会</u> などにより運動のきっかけづくりを提供します」とありますが、下線部は「 <u>機会などにおいて</u> 」が適切と考えます。	No.36のご指摘も踏まえ、「短期型の体力づくり教室やスポーツ体験イベントを開催し、運動のきっかけづくりを提供します。」に修正します。 また、ご指摘のとおり、「機会などにおいて」に修正します。	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
36	58	<p>第5章2<施策の展開>●<u>運動継続のための支援【意見】</u>取組名の1番上「<u>運動の習慣づくりのための支援</u>」の取組概要において「<前略><u>スポーツ大会を実施します</u>」とあります。前ページの取組名「<u>運動のきっかけづくりのための提供</u>」に係る取組概要でもほぼ同様の記載がある（開催と実施だけの違い）のに対し、本ページの取組内容としては、前ページの次段階（1ランク上）の内容であることを表現しようとしているのではないかと推測しますが、本ページの記載ではその意図が伝わりにくいと考えます。そこで、本ページでは、例えば、「<前略><u>スポーツ大会を開催し、運動の習慣化を支援します</u>」としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「<u>地域体力づくり教室の充実や継続的な開催により、運動の習慣化を支援します。</u>」に修正します。</p>	有
37	59	<p>第5章3<現状と課題>【意見】本文2番目の段落中「<前略><u>医療機関を知っている人も増加していますが、知っている人の割合は半数を下回っている<以下省略></u>」とあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「知っている人」が直近で2回繰り返されているので整理したほうがいい。 2. 「知っている人も増加している」とあるが、これより前に他に増加しているとの記述が見当たらない。 3. 「割合」と言いながら「半数」と数値との比較となっている。 <p>上記3点の理由から修正が必要と考えます。例えば「<前略><u>医療機関を知っている人は増加していますが、その割合は5割を下回っている<以下省略></u>」としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「<u>医療機関を認知している人は増加傾向にあります</u>が、その割合は5割を下回っているため」に修正します。</p>	有
38	59	<p>第5章3<施策の方向性>●<u>相談業務担当者の資質の向上【意見】</u>本文最終行中「<前略><u>円滑に支援につなげられるよう体制を整備します</u>」とありますが、下線部は「<u>つなげられるような</u>」（「な」を追加）あるいは「<u>つなげられる</u>」（「よう」を削る）のほうがいいのではないのでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、「<u>つなげられる</u>」に修正します。</p>	有
39	60	<p>第5章3<施策の展開>●<u>こころの相談支援体制の充実【意見】</u>下から2番目の取組名として「<u>児童虐待防止を目的とした関係機関との連携体制の強化</u>」とあり、その取組概要では「<u>沼津市要保護児童対策地域協議会における連携を強化し、<以下省略></u>」とあります。取組概要の書き方では「<u>沼津市要保護児童対策地域協議会内部の連携</u>」と理解できるのに対して、取組名の書き方では、「相手方としての関係機関との連携」と理解できます。また、取組名に記載されている関係機関として、沼津市要保護児童対策地域協議会以外の機関があるのかどうかによって記載方法は違ってくると思いますが、「との」と「における」ではその意味合いが違ってくるので、その表記については実態に即して整理する必要があると考えます。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「<u>沼津市要保護児童対策地域協議会等において、関係機関との連携を強化し</u>」に修正します。</p>	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
40	64	第5章4<施策の方向性>【意見】本文2番目の段落後段において「特に、若年層への飲酒防止教育、 <u>働き盛り世代の節酒支援、高齢者における健康的な飲酒習慣の維持</u> など、ライフステージに応じた <u>取組</u> を推進します」とありますが、下線部ですが、取組といいながら、高齢者についての記載は取組になっていないので、「維持」を「啓発」に替えてはいかがでしょうか。また、二重下線部については、若年層と同様に「働き盛り世代への」（「へ」を追加する）としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「働き盛り世代への」、「高齢者における健康的な飲酒習慣の啓発」に修正します。	有
41	65	第5章4<施策の展開>●禁煙に向けた相談支援【意見】上段の取組名として「妊娠・子育て期に関する禁煙支援」とありますが、下線部の「関する」は「おける」が適切と考えます（ライフステージの妊娠・子育て期という時期における取組であることから）。また、取組概要の後段に「また、 <u>再喫煙の移行を防ぐため、出産後も喫煙状況を確認し、<以下省略></u> 」とありますが、下線部は「 <u>再喫煙への移行</u> 」（「へ」を入れる）、二重下線部は「 <u>喫煙の有無</u> 」（喫煙状況だと吸っていない（＝禁煙）場合は含まれないと思います）が、それぞれ適切と考えます。	ご指摘のとおり、「妊娠・子育て期における禁煙支援」、「再喫煙への移行を防ぐため、出産後も喫煙の有無を確認」に修正します。	有
42	66	第5章4<施策の展開>●喫煙や飲酒の健康影響に関する啓発【意見】まず、1番上の取組名「喫煙が及ぼす影響（慢性閉塞性肺疾患（COPD等）についての普及啓発）」の取組概要において、「<前略>喫煙が及ぼす全身への影響を啓発する<以下省略>」とありますが、下線部の「影響を」については、取組名と同様に「 <u>影響について</u> 」のほうがいいのではないのでしょうか。次に、3番目の取組名として「未成年に対する喫煙や飲酒の健康影響に関する普及啓発（再掲）」とありますが、再掲に対する初出で掲載されている49ページの取組名は「未成年に対するたばこやアルコールの害についての普及啓発」と双方で名称が異なっています。「再掲」という場合は、当然、初出の記載と同じ記載をするものなので、名称の一本化を図る必要があります。	ご指摘のとおり、「全身への影響について啓発する」に修正します。また、49ページの取組名を本ページの「未成年に対する喫煙や飲酒の健康影響に関する普及啓発」に統一します。	有
43	68	第5章5<施策の方向性>●口腔機能の獲得維持向上の推進【意見】見出しの「 <u>口腔機能の獲得維持向上の推進</u> 」ですが、下線部について、口腔分野における一般的な表記として、「獲得維持向上」と連続して記載することがあるのでしょうか。そうでなければ、「獲得」と「維持向上」は別の概念だと思われるので、少なくともこの2つは区切って記載したほうがよいように思えます。例えば、「口腔機能の獲得・維持向上の推進」と、「・(中点)」を入れるだけでも違うように感じます（「及び」でつなぐと「獲得」と「推進」が並列になってしまうため「・(中点)」としました）。ご検討ください。	ご指摘のとおり、「口腔機能の獲得・維持向上の推進」に修正します。	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
44	70	<p>第5章5<施策の展開>●口腔機能の獲得維持向上の推進【意見】まず、見出しの「口腔機能の獲得維持向上の推進」ですが、下線部について、口腔分野における一般的な表記として、「獲得維持向上」と連続して記載することがあるのでしょうか。そうでなければ、「獲得」と「維持向上」は別の概念だと思われるので、少なくともこの2つは区切って記載したほうがよいように思えます。例えば、「口腔機能の獲得・維持向上の推進」と、「・(中点)」を入れるだけでも違うように感じます(「及び」でつなぐと「獲得」と「推進」が並列になってしまうため「・(中点)」としました)。ご検討ください。(No.43と同じ)</p> <p>また、表中の「対象(ライフステージ)」の種別の記載として、「乳幼児期」と記載すべきところを、「期」が脱落し「乳幼児」となっているところが2箇所あるので、「乳幼児期」に修正してください。表中の「対象(ライフステージ)」の記載として、「乳幼児期」と記載すべきところを、「期」が脱落し「乳幼児」となっているところが2箇所あるので、「乳幼児期」に修正してください(No.27の2番目と同じ)。</p>	<p>ご指摘のとおり、「口腔機能の獲得・維持向上の推進」、「乳幼児期」に修正します。</p>	有
45	73	<p>第6章3【意見】本文1～2行目に「<前略>PDCAサイクルを活用し、<u>評価指標の推移</u>や実施事業の状況について、庁内関係課において確認・評価を行うとともに、<以下省略>」とあります。下線部に「評価指標の推移」とありますが、評価指標そのものが変化するのではなく、評価指標に係る実績値などが年々推移するものです。そこで、「評価指標の推移や実施事業の状況」に替えて「評価指標に係る実績値の推移や各種事業の実施状況」としてはいかがでしょうか。ご検討ください。(参考：沼津市地域福祉計画P39では、「PDCAサイクルに基づき、事業の実施状況について評価し、適切な進捗管理を行います」という書き方になっています)</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「<前略>PDCAサイクルに基づき、事業の実施状況について評価し、適切な進捗管理を行うとともに、「沼津市民健康増進会議」の意見を伺いながら事業や施策の改善につなげます。」に修正します。</p>	有
46	77	<p>第7章4【意見】第3条第2項では「2 委員は、<u>別表第1</u>を掲げる者をもってあてる」とありますが、下線部は「別表第1に掲げる者」が正しいと考えます。しかし、その別表第1の記載内容として、学識経験者と公募委員は個人ですが、それ以外の11項目は団体名となっています。75ページの「沼津市健康増進会議条例」第3条第2項と同様に、「<u>連合自治会の代表、保健衛生諸団体の代表</u>」のような、団体でなく個人を指す書き方とする必要があると考えます。ご精査ください。(なお、沼津市地域包括支援センター運営協議会条例(第3条)も参考になると思います)</p>	<p>ご指摘を踏まえ、沼津市健康増進計画策定懇話会設置要綱の表記を精査します。</p>	有

No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
47	63	<p>第5章4たばこに関連する意見・提案</p> <p>1. 禁煙支援について (1) 喫煙者の禁煙相談やサポートの取組、また薬局が禁煙相談に対応するよう連携されてはどうか？ (2) 禁煙治療費助成制度を設けてはどうか？</p> <p>2. 世界 COPD デーについて 11月第三週水曜の世界 COPD デーを啓発スケジュールに入れてはどうか。</p> <p>3. 世界禁煙デーについて イエローグリーンライトアップに、貴市も参加連携され、敬意を表す。市の関係施設や関係機関などにも広げていただきたい。</p> <p>4. こどもの受動喫煙ゼロについて 未成年者の喫煙ゼロ、妊婦の喫煙ゼロ目標と同じく、子どもたちの受動喫煙0（ゼロ）を重点目標に据えていただきたい。</p> <p>5. 条例等について 上記4項とともに、「未成年や妊娠中・授乳期中の喫煙をなくす、公共施設や事業所・屋外等における禁煙の推進、家庭内や車内など私的空間における受動喫煙の防止」など啓発にとどまらず、義務的な制度化やルール化が必須。</p> <p>6. 認知症への影響について 67 ページの5 歯と口腔の健康で認知症に触れてはいるが、喫煙の影響もかなりある。若年からの生活習慣の改善により、認知症の予防は可能で、そのエビデンスが多く集積されてきているので、生活習慣病の発症予防・重症化予防でも触れてはどうか。</p>	<p>1、2、3については、今後検討して参ります。</p> <p>4については、当課で把握できる指標として「家族の中で喫煙する人がいる幼児の割合」0.0%を目標に掲げ、こどもの受動喫煙ゼロを推進して参ります。</p> <p>5については、こどもの周囲では禁煙することの啓発とあわせて、路上喫煙重点規制区域の設定など、市内における路上喫煙防止を推進することで、受動喫煙の防止を推進して参ります。</p> <p>6については、参考にさせていただきます。ご意見・ご提案を参考に、禁煙支援や受動喫煙防止、普及啓発に取り組んで参ります。</p>	無